

委員会報告

総務経済常任委員会 「土地利用計画について」

工業地域への編入を進める坂戸市

11月7日・坂戸市を視察

関越自動車道坂戸西スマートインターチェンジは、本線直結式として県内で初整備され、8月25日に開通しました。上下線ともETC車載器搭載の全車種に対応、24時間利用可能な形態で整備され、通行車両は一日当たり3500台ほどとなっています。

スマートインターチェンジ開設までの経緯

スマートインターチェンジが設置された付近は、渋滞発生箇所となっていたため、ネクスコ東日本のゆずり合い車線増設構想にあわせ、平成18年2月にスマートインターチェンジ要望書を国に提出しました。

平成18年10月に先導モデル地区申請を行い（平成24年3月に認定）、平成19年度には都市再生機構とのコーディネート業務委託、平成21年度には地権

者協議会において区域や開発予定事業者を決定しました。組合施行による区画整理事業により、開発面積約26ヘクタールの事業を行うことになりました。

事業の現状と今後
今年度内の市街化区域（工業地域）編入と土地整理組合の設立認可を果たし、平成29年度の事業完了を目指しています。また、

開発事業者には、すでに企業から引き合いがきているという事です。本委員会は、引き続き調査研究することを決定しました。



坂戸市役所前にて

各委員会ではそれぞれテーマを掲げて調査・研究に取り組んでいます。その審議内容が委員長から本会議で報告されました。

（内容を抜粋してお知らせします。）

文教厚生常任委員会 「地域支えあい活動」

行政に頼らず課題に対応（鶴ヶ島市）

11月13日・鶴ヶ島市・行田市を視察

鶴ヶ島第2小学校校区地域支えあい協議会の取り組み

当協議会は、地域の10自治会、民生委員、NPO法人、企業、社協等がともに支え合う仕組みを目指して平成23年7月に発足し、会員は200名を超えています。

地域のさまざまな課題に対し、もっぱら行政等に頼る従来の地域づくりから、自分たちで主体的に行動し、行政機関と協働して課題解決に向かう新たな地域づくりに取り組んでいます。

活動は地域防災や見守り声掛け、子ども育成、助け合い等を会員と協力者が連携して取り組んでいます。

行田市の取り組み
平成21年度に、新たな支えあいの仕組みとして、「地域安心ふれあい事

業」を始めました。「ふれあい見守り活動」では、見守りの必要な世帯などの安否確認を行うほか、

が住んでいる情報地図「ささえあいマップ」を作成し、住民同士が情報共有して、課題解決に向けた取り組みを行っています。

本委員会は、引き続き調査研究することを決定しました。



鶴ヶ島市の協議会事務所前にて

12月定例会の審議結果と議員の賛否内訳

○…賛成
×…反対

全賛…全員賛成 賛多…賛成多数 賛少…賛成少数

上程された議案	結果	掲議 議会 べだ りよ り	神 田 崇	大 久 保 幸 夫	峯 岸 克 明	真 下 昇	鈴 木 詠 子	津 久 井 康 雄	瀧 澤 忍	岡 本 安 明	大 平 久 幸	原 口 昇	佐 藤 理 美	坂 本 建 治	稲 山 良 文	大 久 保 博 幸	原 口 孝	田 母 神 節 子	
平成25年度補正予算																			
・一般会計	可決(全賛)	P. 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・国民健康保険特別会計	可決(全賛)	P. 6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・下水道事業特別会計	可決(全賛)	P. 7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・農業集落排水事業特別会計	可決(全賛)	P. 7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・水道事業会計	可決(全賛)	P. 7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正																			
・寄居町災害派遣手当等の支給に関する条例	可決(全賛)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・寄居町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例	可決(賛多)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
田母神議員より「消費税値上げは国民に大きな負担を押しつけている」との反対討論がありました。																			
・寄居町下水道条例	可決(賛多)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
田母神議員より「消費税値上げは国民に大きな負担を押しつけている」との反対討論がありました。																			
・寄居町水道事業給水条例	可決(賛多)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
田母神議員より「消費税値上げは国民に大きな負担を押しつけている」との反対討論がありました。																			
・寄居町水道事業分担金徴収条例	可決(賛多)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
その他																			
・町道路線の廃止	可決(全賛)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・町道路線の認定	可決(全賛)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願・意見書・要望書																			
・新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について	可決(全賛)	P. 4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願	継続審査(賛多)	P. 5	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○
・絵画・写真・書等の美術作品常設展示場の設置について	不採択(賛少)	P. 5	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
・新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について	可決(全賛)	P. 4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・道州制導入に断固反対する意見書の提出について	可決(全賛)	P. 7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・金尾山の管理・整備の継続を求める要望書の提出について	可決(全賛)	P. 13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・寄居町と小川町をつなぐ新たな道路の早期完成を求める要望書の提出について	可決(全賛)	P. 13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※…議長は採決で賛否が同数となった場合のみ「議長裁決」という形で賛否を表明します。その場合「裁」で示します。

第5次三ヶ山地域開発調査特別委員会「三ヶ山地域の開発調査」

本委員会は、引き続き調査研究することを決定しました。



圧縮処理過程を視察

同社は、製鋼原料である鉄スクラップの集荷から加工、そして製鋼メーカーへの納入を一貫体制で行っています。今年9月には、彩の国資源循環工場第2期事業地内に寄居工場を設置し、ホンダ寄居工場から発生する鉄スクラップの圧縮加工処理を行っています。

2期事業地内に進出

11月15日・(株)YAMANAKA
高崎工場を視察

高崎工場を視察

視察した高崎工場は、玉村町の東部工業団地内に平成20年に設置され、主に群馬県内の鉄スクラップ等の圧縮加工処理を行っています。また、寄居工場が操業するまでの間、7月から操業を開始したホンダ寄居工場の鉄スクラップを一時的に処理していたということです。また、

裏表紙もぜひご覧ください。「よりのえがお」が輝いています。